
電気通信事業者向けIPv6接続サービス「v6 コネクト」の提供開始 ～ オプションとしてDS-Lite方式によるIPv4 over IPv6接続機能を開発 ～

株式会社朝日ネット（東証一部、本社：東京都中央区、代表取締役社長：土方 次郎）は、IPv6接続サービス「v6 コネクト」を2019年9月2日より提供開始いたします。また、「v6 コネクト」のオプションサービスとして、DS-Lite方式によるIPv4 over IPv6接続機能を提供開始いたします。

1. サービス概要

「v6 コネクト」は、当社が電気通信事業者向けに提供するIPv6接続サービスの新ブランド名です。ネイティブ方式（IPv6 IPoE）によるIPv6インターネット接続機能に加え、オプションとしてIPIP方式とDS-Lite方式によるIPv4 over IPv6接続機能を提供します。

2. IPv6接続サービスへの取り組み

当社はNTT東日本およびNTT西日本が提供する次世代ネットワークサービスNGNに直接接続することにより、ネイティブ方式（IPv6 IPoE）でのIPv6接続サービスを2017年4月より提供開始しました。

第一弾として、当社が運営するISP「ASAHIネット」会員向けにIPv6接続サービスを2017年4月より提供開始し、2019年8月末時点で70%の会員にご利用いただいております。インターネットは様々な利用シーンの拡大により生活に欠かせないインフラとなる一方、多様なコンテンツの流通による通信量が年々増加し続けています。このような環境の中、安定した高品質な接続サービスを維持し続けるためにIPv4接続サービス（IPv4 PPPoE）とIPv6接続サービスの双方を提供することで通信サービスの向上に努めております。

第二弾として、他電気通信事業者向けにIPv6接続サービスを2018年9月より提供開始しました。本事業をVNE事業と位置づけ、光コラボレーション事業者や法人顧客へ新たなソリューション提供として事業拡大を図っております。

既に提供しているIPIP方式によるIPv4 over IPv6接続機能は、ネイティブ方式（IPv6 IPoE）のIPv6接続サービス上でグローバルなIPv4アドレスを固定的に割り当てることにより利用ポートの制限がなくインターネットとエンドツーエンドでの通信が可能になります。これにより従来のIPv4アドレスによるアクセス制御やVPN構築などをネイティブ方式（IPv6 IPoE）のネットワーク上でご利用いただけます。

今回オプションとして新たに提供開始するDS-Lite方式によるIPv4 over IPv6接続機能は、電気通信事業者が自ら提供するサービスにおいて既存のIPv4接続サービス（IPv4 PPPoE）との二重仕入の回避や通信量の増加に係る通信仕入の最適化を実現しながら接続サービス品質の適切な維持管理が出来ることを目的として開発いたしました。このようなニーズを保有する顧客を開拓することにより、更なる収益向上を目指します。

当社は自社運営するISP「ASAHIネット」でこれまで蓄積した効率的なオペレーションやサポート等のノウハウを強みとして、今後の更なるサービスの開発、通信品質の向上に努めてまいります。

記

■ サービス概要

基本サービス

IPv6接続	IPv6インターネット接続機能
--------	-----------------

オプションサービス

IPv4 over IPv6 接続(DS-Lite)	DS-Lite方式によるIPv4 over IPv6接続機能
IPv4 over IPv6 接続(固定IP)	IPIP方式によるIPv4 over IPv6接続機能

■ サービス名称・ロゴマーク

(1) サービス名称

v6 コネクト (ブイロク コネクト)

(2) ロゴマーク



(3) サービスページ

<https://v6connect.net/>

■ v6 コネクト提供開始日

2019年9月2日 (月)

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

サービス、料金に関するお問い合わせ

株式会社朝日ネット パートナー営業部

TEL：03-3541-1901

受付フォーム：<https://v6connect.net/contact/form.html>

※ASAHIネット会員様は以下お知らせページをご確認ください

サポートデスクからのお知らせ：「v6 コネクト」のオプションサービスについてのお知らせ

<https://asahi-net.jp/support/news/190902.html>

報道機関・投資家様からのお問い合わせ

株式会社朝日ネット 社長室

TEL：03-3541-8311

E-mail：ir_at_asahi-net.co.jp（_at_を@に変換してください）